

事業番号	16 01 24	事業改善シート(28年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	交通安全施設整備事業			担当課	部局	警察本部	
					課・局・室	交通規制課	
総合5か年計画	プロジェクト			E-mail	<a href="mailto:police-kotsukisei@pref.nagano.lg.jp">police-kotsukisei@pref.nagano.lg.jp</a>		
	施策の総合的展開	4-2 県民生活の安全確保	2 交通安全対策の推進	実施期間	S35 ~		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針						
	施策展開	拠点					

### 1 事業の概要

目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通安全施設整備事業を実施することにより、交通環境の改善を行い、県民の生命・身体・財産を交通の危険から守るとともに、観光立県としてのイメージアップ、交通の円滑を図る。</li> <li>高齢者・通学児童などの交通弱者に重点を置いた、交通安全施設の一層の充実を図る。</li> <li>通学路の緊急合同点検結果に基づき、教育委員会や道路管理者と協働で、通学路の安全対策整備を図る。</li> </ul>																																									
現状(予算編成時)	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通事故死傷者数は、平成14年以降減少傾向にあるが、平成27年中は11,023人であり、依然として1万人を超える高止まり状態である。</li> <li>高齢者が犠牲となる交通死亡事故が全死亡事故の半数以上を占めている。</li> <li>安全・安心な通学路を目指し、教育委員会や道路管理者と協働で、安全対策を計画的に推進している。</li> </ul>																																									
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 道路交通法、交通安全対策基本法 交通安全施設等整備事業の推進に関する法律																																								
成果目標・事業内容	① 成果目標(H28)																																									
	○ 交通環境の改善による交通事故の減少や景観に配慮して、信号灯器のLED化等を推進する。【平成28年度目標:60%以上(LED灯器/全信号灯器)】																																									
	② 事業内容 (単位:千円)																																									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">実施方法</th> <th colspan="3">H28事業実績</th> </tr> <tr> <th colspan="2">H28</th> <th>H29</th> </tr> <tr> <th></th> <th></th> <th>(当初)</th> <th>(決算)</th> <th>(当初)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 交通安全施設整備</td> <td>直接</td> <td>1,415,521</td> <td>1,372,698</td> <td>1,434,094</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>1,415,521</td> <td>1,372,698</td> <td>1,434,094</td> </tr> </tbody> </table>					項目	実施方法	H28事業実績			H28		H29			(当初)	(決算)	(当初)	1. 交通安全施設整備	直接	1,415,521	1,372,698	1,434,094																合計		1,415,521	1,372,698
項目	実施方法	H28事業実績																																								
		H28		H29																																						
		(当初)	(決算)	(当初)																																						
1. 交通安全施設整備	直接	1,415,521	1,372,698	1,434,094																																						
合計		1,415,521	1,372,698	1,434,094																																						

事業コスト	区分(単位:千円)	27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況											
	予算額	前年度繰越				項目	H26末	H27末	H28		H29目標					
		当初予算	1,495,743	1,415,521	1,434,094				目標	成果		達成状況				
		補正予算	-117,988	-42,625					信号灯器のLED化率	56.5%		58.9%	60%以上	64.20%	達成	-
		合計(A)	1,377,755	1,372,896	1,434,094											
	Aの財源	一般財源	460,544	339,115	514,146											
		県債	561,000	680,000	566,000											
		国庫支出金	356,211	353,781	353,948											
		その他	0	0	0											
		決算額(B)	1,377,654	1,372,698												
概算人件費	職員数(人)	9.00	9.00	9.00												
	概算人件費(C)	74,484	71,226	71,226												
	概算事業費(B(A)+C)	1,452,138	1,443,924	1,505,320												

目標に対する成果の状況	今後も視認性の向上による交通事故防止や電気消費量の減少を図るため整備を進める。信号機灯のLED化率の平成29年度目標数値を設定していない理由については、本件事業は他にも交通信号機の新設、道路標識・表示の整備等の交通安全施設を整備しながら交通事故防止を図っているためである。
-------------	--

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 今後も増加が予想される高齢者や保護されるべき子供などの交通弱者を交通事故から守ると共に、増加する老朽安全施設の更新整備を図るため、交通安全施設整備事業を継続して推進する必要がある。
--------------------	---